

おとふけ

社協だより

No. 151

発行 社会福祉法人 音更町社会福祉協議会 音更町大通 11 丁目 1 番地 ☎ 0155-42-2400
E-mail : otofuke-shakyo@rainbow.plala.or.jp
HP : http://otofuke-shakyo.jp

令和 4 年 1 月 1 日

新年のあいさつ

音更町社会福祉協議会

会長 河田さえ子



新年の幕開けにあたり、ご挨拶を申し上げます。

日頃から、音更町社会福祉協議会の運営ならびに事業活動に対しまして、多くのお力添えいただき誠にありがとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスの変異種による幾波もの流行により、多くの方々が命の危機と生活の困難に直面する状況が続きました。

本会の活動も、変更や中止を余儀なくされたものもありましたが、様々な検討を重ね「コロナ禍にあってもできること」に取り組んでまいりました。

初めての取り組みとして、音更柏寿協会様から土地をお借りし、赤い羽根共同募金の助成金で資材等を購入し実施した「地域農園活動」では、参加いただいた方々と様々な作物を収穫することができました。コロナ禍により収穫祭はできませんでしたが、収穫物については、地域の福祉施設や赤い羽根共同募金の特別企画として募金していただいた方々に提供させていただいたり、生活困窮によるご相談に来られた方々へも提供させていただくことができました。

また、11月1日には、本会創立70周年記念式典を挙行いたしました。コロナ禍を鑑み内容を精選させていただきましたが、長年本会の運営・事業推進、地域福祉にご尽力いただいた方々に感謝の意を示すことはできたと考えております。

他にも、インターネットを活用した遠隔交流の手法による研修会や、帯広大谷短期大学介護福祉専攻の学生さんの協力により、ひとり暮らし会食交流会に代わる企画を立案・実施することもできました。

本年も、引き続き「ウイズ・コロナ」の取り組みが求められると考えております。本会といたしましても、これまでの取り組みについて、どのように取り組むか検討を重ねつつ、地域福祉のための本会の具体的な取り組みを示す「音更町地域福祉実践計画」の策定、町民の皆様の生活に活用いただける情報を掲載した「いきいきガイドマップ」の発行など新たな取り組みも加え、高齢者から子どもまで、誰もが安心して暮らせる町づくりに向け尽力してまいります。今後も、町民の皆様のご意見を伺いながら関係機関と連携し進めてまいりますので、更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって幸多き一年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和3年度 市民後見人養成研修が修了しました

令和3年8月5日に開講した「令和3年度 音更町市民後見人養成研修」が11月25日に閉講し、全日程7日間の研修を修め、10名の皆様に修了証書が授与されました。

新型コロナウイルス感染拡大により、北海道に緊急事態宣言が発出され、本研修も延期を余儀なくされましたが、講師や受講生の皆様等のご理解、ご協力のもと無事に修了することが出来ました。誠にありがとうございました。

今後は、社会福祉協議会が実施する法人後見の「法人後見支援員」として登録し、研修等を受けながら、成年後見実務を担う予定です。

(写真撮影時のみマスクを外しています。)

成年後見制度とは…?

認知症、知的障がい、精神障がい等により、十分な判断をすることが出来ない方が、財産の取り引きなど契約や各種手続きを行う際に一方的に不利な契約をしないよう法律面で支援するとともに適切な治療・福祉サービスに繋げるなど生活面でも支援し、本人の権利や財産を守ることを目的とした制度です。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金助成金が使われています。





創立70周年記念式典を挙行了たしました



令和3年11月1日（月）に音更町総合福祉センターにて、音更町社会福祉協議会創立70周年記念式典を挙行了ました。

当日は、被表彰者、ご来賓を併せ、65名のご臨席を賜り、本会会長 河田 さえ子より式辞を述べた後、表彰式を執り行いました（被表彰者・団体は下記のとおり）。

また、音更町長 小野 信次 様、音更町議会議長 高瀬 博文 様、十勝社会福祉連絡協議会副会長 畑中 三岐子 様よりご祝辞、被表彰者を代表して鈴江 義輝 様より謝辞をいただきました。

被表彰者名簿（50音順・敬称略）

音更町社会福祉協議会役員（11名）

今井 武・臼井 公敏・柴田 賢一・鈴江 義輝
高橋 努・徳本 勝則・長屋富美子・野村 泰司
古屋 晶・宮浦 豊・吉田 勝之

音更町社会福祉協議会評議員（18名）

青山 信子・五十嵐貞雄・大場 道也・小川 友子
恩田 喬・坂本 恵子・柴田 政美・高橋 廸良
飛岡 久・永井 昌子・納村 幸子・長谷川恵子
日野 治也・堀江 作夫・松本 敏江・吉田 利雄
我妻 政美・和田 文夫

音更町民生児童委員（15名）

石井エイ子・石田 健二・小野 祐市・吉川 律子
後藤 稔・佐藤 俊夫・新貝キク江・高橋 好子
中西 勝行・畠山 直司・服部 五郎・藤川 房子
茂古沼 敏・山田 宏子・山本七七美

経済功労等 赤い羽根共同募金運動（4名・3団体）

五十川勝美・牧野 英志・宮浦 修一・山岡 豊
（株）高橋組・（株）北開水工コンサルタント・（有）本田農場

社会的功労（4団体）

JAボランティア菜の花・音更町図書館すずらの会
音更ふきのとう手話の会・（株）林造園土木



おとふけ生きいきポイント登録研修会のお知らせ

「おとふけ生きいきポイント」とは、65歳以上の方がボランティア活動を通じ、自身の介護予防と地域との支え合い、つながり活動を目的としています。

音更町の指定する福祉施設等でボランティア活動をすると、ポイントが付与され年度末にポイント数に合わせた金額を受け取ることができます。

(1ポイント100円 換金は10ポイント以上～50ポイントまでです)

<日 時> 令和4年1月27日(木) 13時30分～ (研修会は1時間程度で終わります)

<場 所> 音更町総合福祉センター 中集会室 (音更町大通11丁目1番地)

<対 象> 65歳以上の音更町民 (研修会の受講・登録は無料)

<内 容> 事業説明・介護支援者活動の心構え、登録手続き、生きいきポイント手帳交付

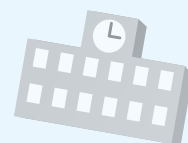
<持ち物> 介護保険被保険者証・ボールペン

※この研修は一度受講し、登録した方は再受講する必要はありません。

<申 込> 音更町社会福祉協議会 ボランティアセンター (☎42-5005)



地域と繋がる福祉教育 ～福祉教育の推進に取り組んでいます～



●福祉教育について

町内の学校を対象に、福祉への関心を高め、身近なものとして感じてもらうための取り組みを行っています。

この取り組みにより、高齢者や障がいのある方と接したり、地域にはさまざまな立場の方が住んでいることを学び、共に支え合って暮らしていく地域づくりの大切さの習得を目指しています。

●社会福祉協議会の取り組み

令和元年6月に、帯広大谷短期大学との協働で「福祉の学習推進プログラム」を作成し、現在町内で様々な福祉教育を推進しています。

今年度も町内複数の小学校にて、「視覚障がいの理解と点字の学習」「高齢者・障がい者疑似体験」等の学習を実施しました。

学校の要望に応じた福祉教育を実施するほか、体験学習に使用する資材の貸出も行っています。

●福祉教育の一例

- 車いす体験……車いすの操作や介助の仕方を体験します。
- 点字体験……点字プレートを使用し、点字の基礎を学びます。
- 高齢者・障がい者疑似体験……疑似体験セット(サポーター・ゴーグル等)を装着して日常の動作を体験します。



スマホは
持っているけど、
通話しか
使ってない

《みんなで学ぶスマホ講座開講》

家族が色々と
設定はしてくれた
けど、使い方が
わからない

スマホ初心者の高齢者の方を対象にスマホ講座を開講します。スマホの基本的な操作や便利な使い方などをみんなで学びましょう。今回は基礎編、応用編の2回に分けての開講となります。

場 所 音更町総合福祉センター 2階研修室1

日 時 (1) 基礎編：令和4年1月19日 13時30分から15時00分
(2) 応用編：令和4年1月26日 13時30分から15時00分

対象者 既にスマホを所有している65歳以上の方（先着10名）

参加費 無料

内 容 (1) 基礎編 スマホ基本操作（基本用語、画面操作、文字入力）、インターネット利用（Wi-Fi接続、ネット検索）、カメラ操作（写真、動画撮影、保存）
(2) 応用編 基礎編振り返り、アプリについて、LINEの使い方

申込・問合せ 音更町社会福祉協議会（TEL：42-2400） ※1月14日（金）締切

その他 申し込みの際にはご自身の利用するキャリア（携帯会社）とスマホの機種をお知らせください。原則、基礎編と応用編の両方の受講をお願いいたします。



老人クラブ連合会事務局からのお知らせ

● 友愛訪問の実施

音更町老人クラブ連合会では、毎年12月に友愛訪問を実施しています。今年度は405名の対象会員宅を単位老人クラブごとに訪問し、近況をお聞きするとともに、記念品をお渡ししました。



● 音更町老人クラブ功労者表彰

毎年、老人クラブ連合会に対して功労のあった会員を対象に表彰を行います。今年度は5名の方が対象となりました。表彰式は11月1日に開催した音更町社会福祉協議会創立70周年記念式典に併せて行いました。

（表彰対象者・敬称略）

- ・ 國枝 昭（十勝川温泉幸生会会長・町老連役員）
- ・ 大野力ヨ子（中央福寿会会長・町老連役員）
- ・ 津田 時彦（雄北ひまわりの会会長・町老連役員）
- ・ 津島 勇（昭和老人クラブ会長・町老連役員）
- ・ 松浦 英也（緑陽台老人クラブ・町老連役員）
- ・ 須藤 貞一（中鈴蘭若葉会会長）



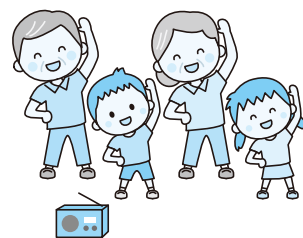
● 令和3年度老人演芸大会の中止について

令和3年度老人演芸大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

住民同士の支え合いの仕組みづくり

高齢化が進む中、医療・介護の負担はどんどん増えていき、これまで以上に地域の中での支え合いの仕組みづくりが重要になってきます。

その前提となる、支え合いの関係づくりのために人が集まり交流する場を推進しています。コロナ禍ではありますが、感染予防対策を講じながらの活動が行われていますので紹介します。



ラジオ体操

地域住民の有志によって取り組まれている「みんなでラジオ体操」(雄飛が丘南公園)と「おはよう広場」(音更町総合福祉センター前)の2つのラジオ体操の活動も3年目となりました。緊急事態宣言でお休みとなる期間もありましたが、今年度も無事に終了しました。



みんなでラジオ体操

毎年参加している方同士は
すっかり顔なじみに！

2ヵ所で
延3,557人の方が参加



おはよう広場

地域農園「話花」

本会与音更町柏寿協会の共催で開設し、地域の方々にも参加いただいた地域農園「話花」の1年目を終了することができました。初めての試みでしたが、春大根から始まり、じゃがいも、枝豆、スイートコーン、人参、ミニトマトや秋大根などたくさんの野菜を収穫することができました。

コロナ禍ではありますが、屋外で三密を避けて行える活動ということで、農園作業を通じて、参加者同士の交流の場となりました。

来年度も引き続き活動予定ですので、ご興味のある方は本会までお問合せください。



地域交流サロン

本会では、地域交流サロンの普及促進に取り組んでいます。現在、町内に20か所のサロンが開設されています。コロナ禍による感染拡大状況に応じて、活動休止と再開を繰り返しており、12月1日現在は16カ所のサロンが活動を再開しております。

サロンに参加したいという方は、本会までお問合せください。



《いきいき百歳体操すずらんクラブ》

「いきいき百歳体操」という誰でもできる筋力運動の体操を行い、休憩時には参加者同士でおしゃべりを楽しんでいます。

緊急事態宣言中はお休みしていましたが、解除後は毎週活動しています。

毎週水曜日13時30分～15時00分、若草児童館で開催中です。



《仲区なかよし会》

11月12日にコロナ禍で初めての再開となりました。この日は入り口での消毒や検温、席の間隔を十分にとるなど感染予防対策のもと開催しました。通常よりも短い時間でしたが、参加者それぞれの近況を話したり、簡単なストレッチをしたりして楽しみました。

1月以降の活動は未定ですが、新型コロナウイルス感染状況でサロン開催を判断していく予定です。

※ひびき野地区で令和4年4月から新規サロン開設予定！！

これまで、ひびき野地区にはサロンがありませんでした。地域の方から「歩いて行ける場所で楽しい活動がしたい」「世代を超えて交流できる場があれば」「地域のつながりが弱くなってきたように感じる」といった声があり、8月と11月に地域交流サロンの立ち上げに向けた座談会を開催しました。

世話人メンバーや代表も決まり、サロン名も「スマイルサロンひびき野」に決定しました。令和4年4月からの開設に向けて準備中です。



～毎年ありがとうございます～



「音更町手をつなぐ育成会」の皆様、音更町総合福祉センター南側の花壇にお花を植えていただいております。10月末、肌寒い中でしたが、冬が来る前の片づけ作業を行っていただきました。職員一同感謝いたします。ありがとうございます。



生活にお困りの方へ食料等の支援を行います

収入の減少や離職、疾病、その他何らかの理由により生活に困窮し、今日明日の「食」にお困りの方に対し、給料や年金、生活保護や生活福祉資金の貸付等、次の収入までの間を支える仕組みとして、緊急的な食料等の支援を行います。

支援の仕組み

個人・団体からの食料等の寄付

皆様のご家庭に眠っている食料等はありませんか？

「もったいない」を「ありがとう」へ変えるチャンスです！



食料等の管理

提供いただいた物品を社会福祉協議会で管理します。

経済的な問題で生活に困っている方へ食料等の提供

- ・ コロナ禍の影響で収入が減った。
- ・ 病気や怪我で働けなくなった。
- ・ 新しく仕事が決まったが給料日まで収入がないなど必要な量や内容を支援対象者と相談し決定します。



食材等の寄付について

缶詰やレトルト食品等、比較的賞味期限が長いものを募集します。また併せて洗剤やティッシュペーパー等の日用品もお受けします。

お寄せいただきたい物品

お米、缶詰、カップラーメンやインスタントラーメン・パスタやうどんなどの乾麺類、レトルト食品等の食料のほか、洗剤等の日用品。

音更町
社会福祉協議会
事務局まで
ご相談ください！

音更町高齢者就労センター 会員随時募集中です！！

高齢者就労センターでは、各種作業を行う会員を募集しています。

町内にお住まいの概ね60歳以上の健康な方であれば、どなたでも会員になれます。

- 【主な作業】 ○草取り・草刈り ○庭木の剪定 ○農作業 ○屋外の清掃 ○除雪 ○刃物研ぎ
○宛名書き（硬筆・毛筆） など

〈会員登録の問合せ先〉 音更町高齢者就労センター ☎42-3335

* ご厚志ありがとうございました * 令和3年9月1日～令和3年11月18日

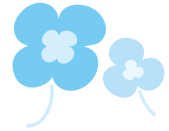
預託されました浄財を紹介いたします。 預託された浄財は配分先において有効に活用させていただきます。

社会福祉協議会の各種事業は、会員皆様の会費と寄付金等を主な財源として行っております。今後とも会員加入とご寄付につきまして、ご支援ご協力いただきたく、宜しくお願い申し上げます。

◎金 銭

(敬称略)

寄 付 者 氏 名	寄付金(円)	寄 付 金 使 途
木野村 英六	100,000	社協事業へ
前田 廣	50,000	
匿名	36,000	



◎物 品

(敬称略)

預託品名	預託者氏名	数 量		預託品名	預託者氏名	数 量		
リングプル	柳町団地自治会	3kg	プルネット	ティッシュ	国際ソロプチミストおとふけ	160箱	町内 福祉施設	
	道路工業(株)	20kg		トiletペーパー	国際ソロプチミストおとふけ	24パック		
	共栄南老人クラブ	15.1kg		タオル類	国際ソロプチミストおとふけ	30枚		
	小見山 節子	14kg			共栄南老人クラブ	90枚		
	清和町内会	1.2kg			匿名	70枚		
	西川 定雄	2.7kg			匿名	50枚		
	国際ソロプチミストおとふけ	2.8kg		匿名	16枚			
	水野 尚樹	4.8kg		未使用	国際ソロプチミストおとふけ	193枚		
	横山 清美	8kg		タオル	水野 尚樹	13枚		
	柳町北区町内会	8.2kg		マスク	匿名	56枚		
	橋本 幸次郎	7.2kg		アルコール	(株)向平健康堂薬局	60本		リサイクルセンター
	中右 辰治	0.6kg		除菌液	匿名	4.3kg		町内福祉施設
	原田 正江	1.5kg		米	匿名	10kg		子ども食堂
	高金 國男	3.6kg		じゃがいも	しげ吉	60kg		共同募金 委員会
	匿名	2.6kg		人参	(株)とかち河田ファーム	150kg		
匿名	4.2kg	長ネギ	高瀬 景子	60本	貸付相談者等			
使用済み 切手	佐々木 チヨ	184枚	じゃがいも100kg 他食料	福)音更町柏寿協会職員一同		一式		
	清和町内会	50枚						
	北海道難病連音更支部	452枚						
	(有)猪子建設	1,100枚						
	国際ソロプチミストおとふけ	2,252枚						



国際ソロプチミストおとふけの代表の方々



～2022年(令和4年)版のカレンダー及び手帳を寄付品として受付いたします～

音更社協では、職場やご家庭で使用しない2022年版カレンダーの寄付受付を行います。少数でも受け取りますので、どんどんご寄付ください。

なお、カレンダーは1月中旬頃より音更町総合福祉センターロビー(喫茶はっぴい～横)にて無料配布いたしますので、カレンダーが必要な方はご来館ください。

【寄付受付期間】 年内は **12月29日(水)** まで、年明けは **1月6日(木)** より受付いたします。

Facebook更新中

本会で実施している事業や住民主体の活動について、随時情報発信をしています。ぜひご覧ください。本会ホームページからもご覧いただけます。

<http://otofuke-shakyo.jp/>

スマートフォンの方は
こちらから➡

